



特定非営利活動法人 フードバンク TAMA

食を必要とする”1人”のために

—平成 30 年度活動報告書—

法 人 概 要

名 称：特定非営利活動法人フードバンクTAMA

設立日：平成28年9月16日

住 所：〒191-0062 日野市多摩平5-3-2

プレジャーガーデン豊田式番館101号

連絡先：080-6814-3657

理事長：神山治之 副理事長：青木利洋

理 事：高井智治・芝田晴一郎・山口喜一郎・早川洋子・田中敏朗

監 事：清水至

事務局長：芝田晴一郎

連絡先：080-6814-3657

Email：foodbank.tama@gmail.com

サイト：www.foodbank-tama.com



子どもの未来応援基金の支援を受け実施しています

フードバンク TAMA の役割

日本ではまだ食べられるのに廃棄されている食品が、約 646 万トンと云われています（農水省平成 27 年度推計）。その内訳は、約 55%が企業から、45%が家庭から廃棄されています。

一方で、「子どもの 6 人に 1 人が相対的貧困」及び「1 人親家庭の半数が貧困」という現実があります。

私たちフードバンク TAMA は、そうした状況を踏まえ、児童福祉施設や子ども食堂等、また、1 人親家庭等に食品を無償提供する活動を展開しています。

特色ある活動

■ 未来を担う子どもたちへの支援

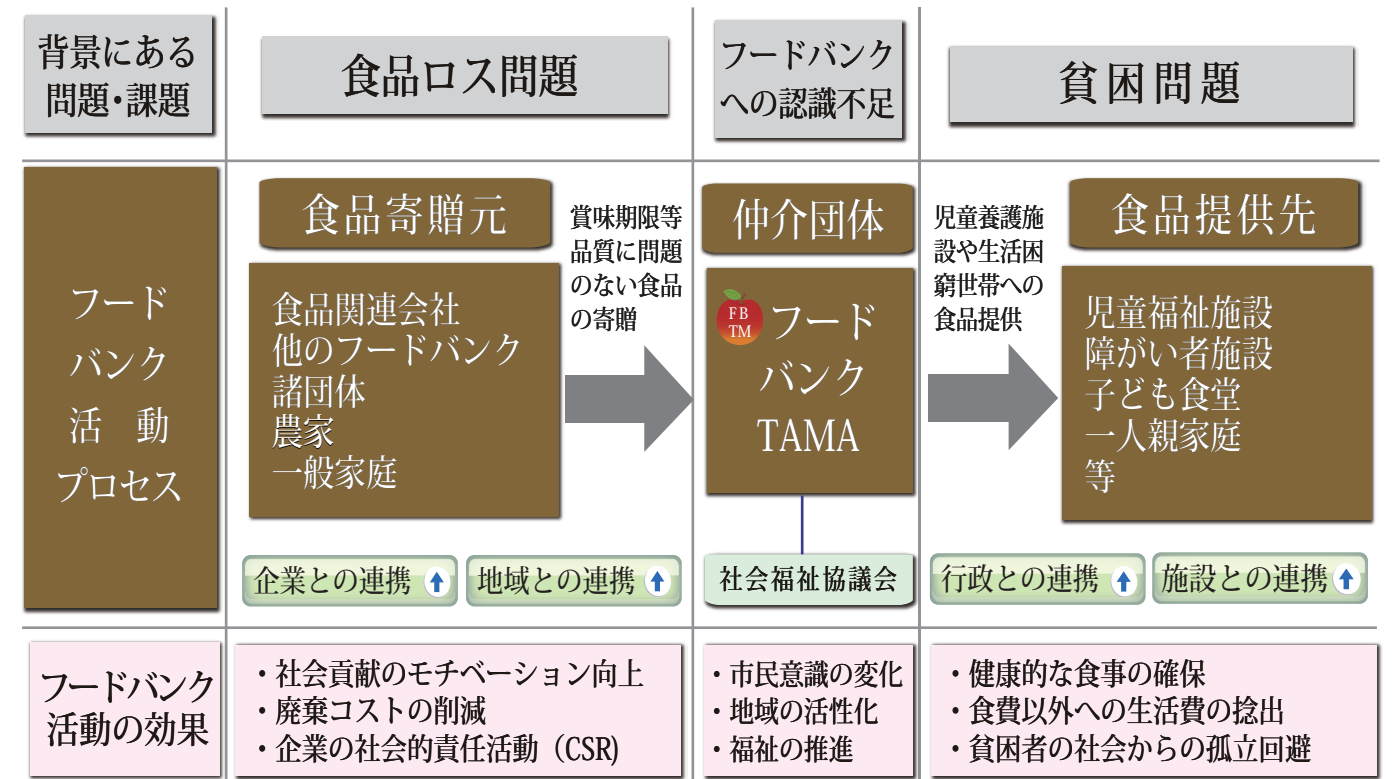
児童福祉施設や子ども食堂等への食品提供の際には、施設側のニーズ等を伺いながら、顔の見える支援、心のこもった支援を重視しております。

■ 地域に根差したフードバンク活動

地元の企業や個人、自治体、児童福祉施設等、それら三者との絆を構築する地域密着型の活動を何よりも重視します。地域の問題として、貧困家庭の子どものことを考え支援を図ります。



フードバンク TAMA の活動全体像

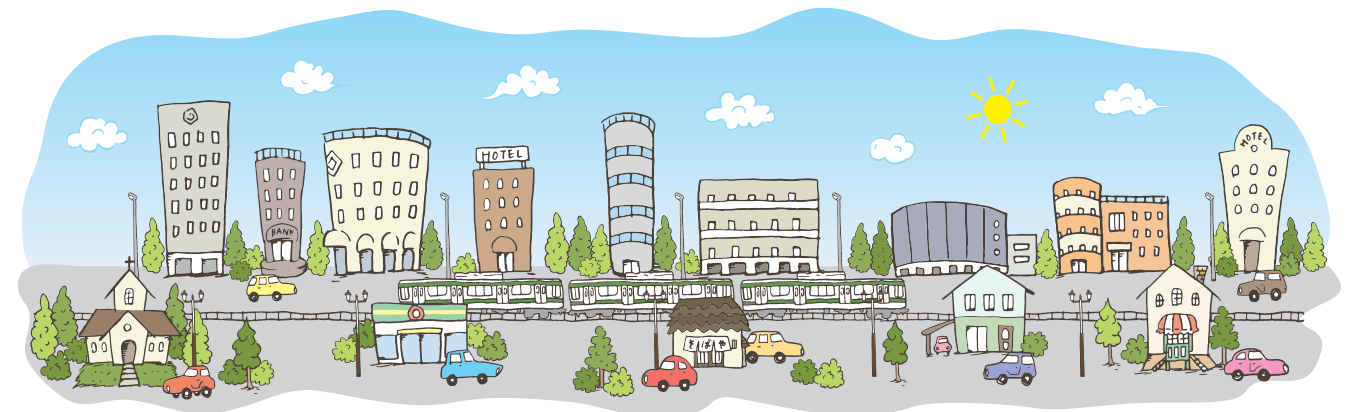


自治体連携

平成 29 年 1 月、日野市社会福祉協議会とフードバンク TAMA は、連携協定を締結しました。この協定では「地域の課題である子どもの貧困連鎖を断ち切ることで、また、生活困窮者支援等を行うことで、子どもたちが健やかに成長し、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりに寄与する」とうたわれました。

なお、立川市社会福祉協議会・立川市くらし仕事サポートセンター、町田市社会福祉協議会、多摩市社会福祉協議会とは確認書を取り交わしました。

食料支援によって満足に「食べる」ことが保障され、生活困窮者らの就労支援につながる可能性も生まれます。こうした取り組みで生活困窮者支援をすることは福祉予算の削減につながります。



企業様からの食品寄贈

食品として、全く問題ない食品が、3分の1ルール等により、やむを得ず廃棄されている現状があります。下図の赤矢印の過程で生じた食品をフードバンクに寄贈していただくことが望まれます。

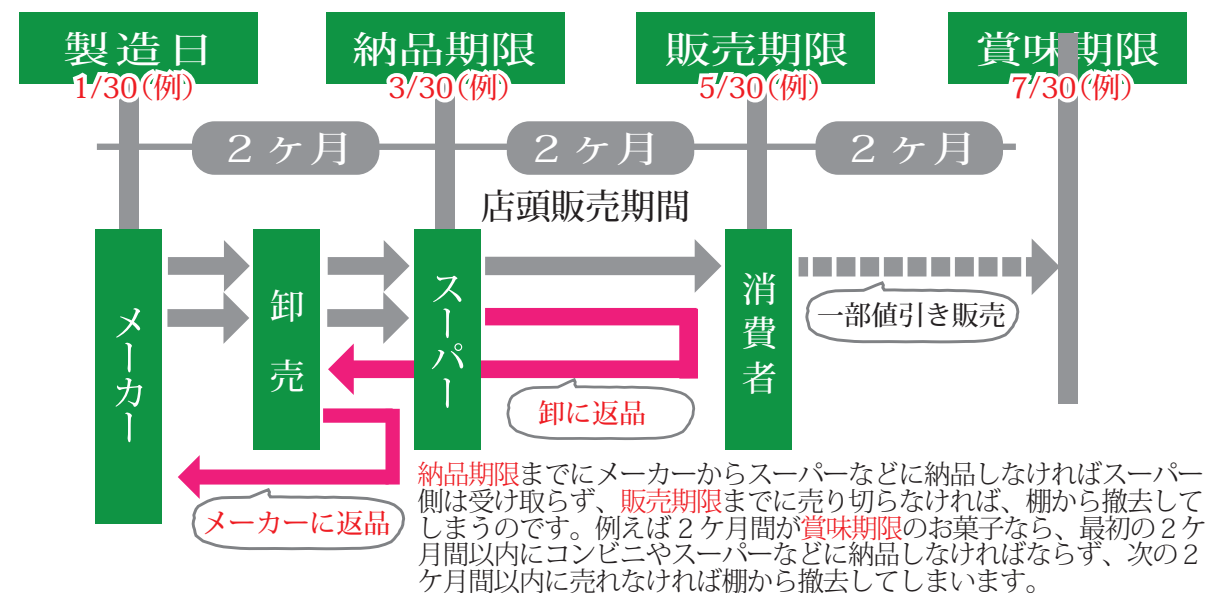
フードバンク TAMA は、「食品ロス」と「今日、食べるものがない」の2つの問題を関連付け、その解決策の一つとして、処分せざるを得ない食品を食品関連会社や個人の皆様から寄贈いただき、切実に食料を必要としている児童福祉施設や一人親家庭等に提供しています。

■ 企業様によるフードバンクへの寄贈の効果

フードバンクへの食品寄贈により廃棄コストを削減でき、地球温暖化を止めるためのCo2削減に貢献できます。また、企業の社会的責任(CSR)を果たすことができます。
※当フードバンクと合意書を交わした企業様による食品寄付は、食品提供に要する費用を損金の額に算入できます。詳しくは、詳しくは、当法人のサイト「食品寄付」のページをご参照ください。

食品流通業界における「3分の1ルール」

このルールにより大量の食品が廃棄されています・・・



協賛企業一覧

カルビー株式会社、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、マルコメ株式会社、丸紅株式会社、五十嵐冷蔵株式会社、いなば食品株式会社、山芳製菓株式会社、イトウ製菓株式会社、有限会社アイグラン、第一環境株式会社、J A東京みなみ、なかざと農園、株式会社ファミリー、高田商事株式会社、サンキョー株式会社 SAP 日野店、株式会社カーブスジャパン、日本建物管理株式会社、株式会社紀ノ国屋、キユーピー株式会社、株式会社ダイエー、株式会社協栄、株式会社滝沢建設、ケンちゃん餃子株式会社、日野自動車株式会社労働組合

寄贈食品の流れ

企業様からの寄贈食品の流れとフードバンクの対応について

【1】確認書の締結

- ① 食品を寄贈いただく企業様とフードバンク TAMA 間で「食品の寄贈に関する確認書」を取り交わします。
- ② 寄贈いただく食品を転売しないことや金銭、事業サービスと交換しないことを確認します。
- ③ 食品の安全性や保管管理責任などについて確認します。

【2】寄贈食品の引取りと保管場所

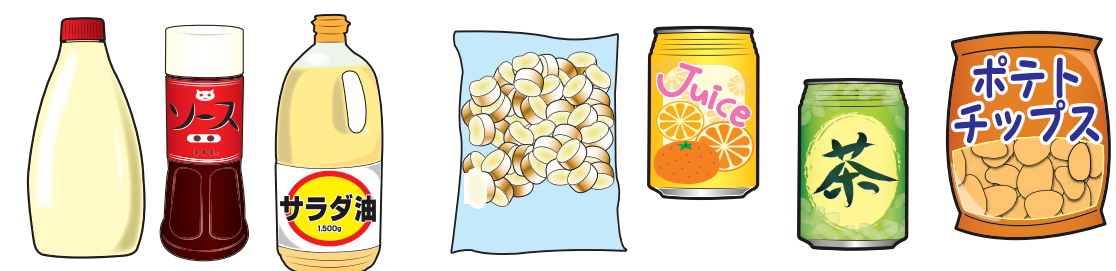
- ① 日時を調整し、フードバンク TAMA が食品お受取りの段取りをお伝えします。
- ② 寄贈いただく食品の搬入は、原則として配達をお願い致しておりますが、状況により、食品引き取りの運搬車両を用意いたします（要ご相談）。
- ③ 食品の衛生管理上、換気・温度管理等に配慮した倉庫設備を整えています。冷蔵庫3台、冷凍庫3台、米の保冷库を備え、品質の保持を致します。

【3】寄贈食品内容の確認及び記録

- ① 寄贈いただく食品名・種類・量・賞味期限を確認します。
- ② 未開封・未使用の食品であり、賞味期限が期限前であることを確認します。
- ③ 寄贈企業様名、食品名や数量、受領年月日、提供の頻度、寄贈に至った経緯、提供に際しての条件などを記録します。
- ④ 受領書を希望される企業様には送付いたします。なお、当フードバンクと合意書を交わした企業様による食品寄付は、食品提供に要する費用を損金の額に算入できます。詳しくは、当法人のサイト「食品寄付」のページをご参照ください。

【4】食品の児童養護施設等への提供と報告

- ① フードバンク TAMA が責任を持って、「食品等の提供に関する確認書」を取り交わした児童福祉施設等へ提供します。
- ② 食品の提供先は、優先と公平を意識し入荷状況に応じて配布いたします。
- ③ 提供先に関する情報を、正当な事由なくして第三者に漏らしません。特に生活困窮者に対しての情報提供は慎重に扱います。
- ④ 当理事会で、必要に応じ、配布運営状況に関する報告を行います。



フードドライブ

① 各ご家庭で眠っている食品を特定の場所にお持ちよりいただく活動を、フードドライブといいます。これまで、日野自動車労働組合様やカーブス様等でフードドライブが開催されました。そこで集められた食品の寄付を受け付け、活用させていただきました。

② 今後、地域の学校や団体、各種サークル、また地元自治会様等でのフードドライブの開催をご検討いただける場合は、フードバンク TAMA にご連絡をいただければと思います。その段階で、開催方法、日時、ちらしの作成などご相談させていただきます。



(カーブスジャパン様 H30.2)



(FC 町田ゼルビア様 H30.4)



(日野市役所様 H30.5)



(日野自動車労組様 H30.7)



(町田市・山崎高校様 H30.9)



(ダイエー国立店様 H30.11)

寄贈いただきたい食品類

- ・お米（白米・玄米・アルファ米）
- ・レトルト食品・インスタント食品・缶詰
- ・パスタ、素麺などの乾麺、お菓子類
- ・調味料（醤油・食用油・味噌など）
- ・のり・お茶漬け・ふりかけ

※賞味期限が1ヶ月以上の食品

寄贈不可の食品類

- ・賞味期限が明記されていない食品
- ・冷凍食品
- ・開封されているむき出しの食品
- ・生鮮食品（生肉・魚介類・生野菜）
- ・アルコール（みりん、料理酒は除く）

※賞味期限が1ヶ月未満の食品

フードドライブ今後の取り組み

フードバンク活動は、企業や個人の方々から食品を寄贈いただき、それを児童福祉施設や生活困窮者等に無償提供するというシステムです。

当フードバンクに今必要なことは、フードドライブの取り組みです。フードドライブについて具体例で説明いたします。

平成30年、当フードバンクにご協力いただいたフードドライブは、次の通り。

カトリック豊田教会様(H30.3,7,12)、町田市室内プール管理会社様(H30.4,12)、FC町田ゼルビアの公式戦(H30.4)、日野市役所職員様(H30.5)、日野自動車株式会社労働組合様(H30.7)、ひの市民リサイクルショップ回転市場様(H30.7)、都立山崎高校様(H30.9)、南成瀬小学校での防災訓練(H30.9)、日野第七小学校(H30.10)、多摩平の森自治会様(H30.10)、日野市ごみゼロ推進課様による日野市産業まつり(H30.11)、F C 町田ゼルビア様ゼルビアキッチン(H30.11,12)、豊田小学校生徒有志様(H30.12)

これらのフードドライブで、市民の皆様方から多種多様な食品をフードドライブ会場にお持ち寄りいただきました。ご協力いただいた市民の皆様、主催団体の方々に深く感謝いたします。今後も様々なフードドライブが開催されると思いますが、市民の方々の応援を切に願っております。

さて、全国のフードバンク団体は今や90に及んでおり、フードドライブが食品集めの主流になっている傾向です。そこでは、バラエティあふれる食品が集まっているように思われます。

フードドライブを県や市の行政と連携しながら展開しているところも散見されます。その背景は、自治体がフードロス対策やゴミゼロ社会を目指すと共に、貧困問題への対策としても有効であり、住民への啓蒙活動になっていることがうかがえます。

そうした意味において、当フードバンクにおいても、自治体にぜひご協力いただきたいと思っております。

施設・子ども食堂等への食品提供

寄贈いただいた食品は、フードバンク TAMA のスタッフが責任を持って、児童福祉施設や子ども食堂等に無償提供しております。

また、受け取る側の各施設・団体には、フードバンクのルール遵守のために「確認書」を結んでいただくことを前提としております。

なお、食品のお引き渡しの際には、伝票にサインをいただくことで、配布先・数量等の記録を残すことにしております。



寄贈された食品の提供先

日野・八王子・立川・昭島市等、多摩地域の児童養護施設 4 箇所、子ども食堂 20 箇所、学習支援施設 6 箇所、自立支援施設 5 箇所、生活支援・母子家庭支援施設等 4 箇所、発達障がい児童支援施設 2 箇所、その他の施設（社会福祉協議会等）10 箇所、合計 51 施設・団体に定期的・安定的に食品を無償提供しております（平成 30 年 12 現在）。

自治体単位では、日野市 13 箇所、八王子市 12 箇所、立川市 10 箇所、昭島市 3 箇所、町田市 1 箇所、多摩市 4 箇所、国立市 1 箇所、その他 8 箇所の合計 51 施設・団体となっております（平成 30 年 12 月現在）。

また、団体を通して、主にひとり親家庭にたいして食品を詰めたダンボールを送るなどの個別支援を行っております。更に、個々の生活困窮家庭等については、各市の社会福祉協議会と連携した支援を行っております。

施設スタッフからの声

「いつもありがとうございます。必ず事前にお電話をくださり、提供品の内容、量等を伝えて頂いているため、受け取る側としても負担も少なく、こちらの要望を聞いて頂けるため、とてもやりやすく感じております。いつも調整していただき、感謝しております。今後もこのような形でお付き合い頂けたらと思っております。」

〈八王子・児童養護施設〉

「野菜をいただくことで、その週の昼食のメニューがバラエティ豊かになりました。おかげさまで野菜嫌いの子どもも少しずつ野菜が食べられるようになりました。日々の子どもたちの食育につながっています。家で食事をするのが難しいお子さんがとても喜んでいただいています。フードバンクさんから食材等をいただいたことで自分たちが日ごろ食べているもの、買い過ぎてしまうもの、いただいても食べるのが難しい物など、食について考えるきっかけをいただきました。本当にいつもありがとうございます。」

< 日野市・児童福祉施設 >

「資金 0 円からスタート。食品を提供していただけるからこの活動ができています。無料での配布ありがとうございます。「おむすびキッチン」は、誰でも来て OK、無料で提供！。みんなでお炊きたてのあつあつご飯で作ったおむすびを食べ、インスタントみそ汁を飲み、たくさんのおしゃべりの花が咲き、スタッフも楽しく活動しています。これからも子供たちの笑顔、小さなお子様を連れてこられる若い父親、母親の笑顔、そしてこの活動に共感してくれる方たち、フードバンク TAMA 様、これからも応援してください。」

< 日野市・子ども食堂 >

「当団体は学習支援を行っていますが、部活や学校帰りの生徒がほとんどでお腹をすかせて塾に来るので、おやつや軽食、飲み物の提供がとても多く、また手弁当で活動しているため、フードバンクさんからの食品提供がなければ、我慢しろとしか言えない現状です。また、家で食べていない子供も多く、結局食事支援をしていかねばならない。子供たちの支援は本当にありがたいと感じる。当団体は、フードバンクさんのおかげで活動の幅を広げることができたので、感謝しかない。」

〈日野・学習支援施設〉



子ども支援プロジェクト



子どもたちにとって、楽しいはずの夏・冬休みですが、その時期になると、給食を食べることができず、普段より体重が減ってしまう子どもたちがいます。

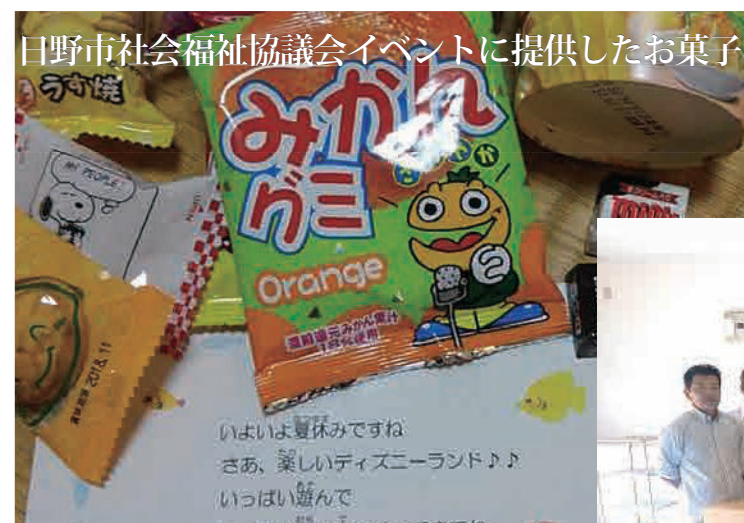
また家庭では、食費や光熱費が増加することで、普段以上に苦しい生活を余儀なくされてしまう現状がある、といえます。

フードバンクTAMAの「こども支援プロジェクト」は、そのような子どもたちが夏・冬休みを少しでも楽しく過ごせるよう、フードバンクから子どもたちに食品をお届けする取り組みを実施しています。

平成30年 夏休み中に2度にわたり、立川市と日野市のご家庭約50箇所に 様々な食品を詰めたダンボールを送る支援を行うことができました。

また、いくつかの施設や子ども食堂、日野市のおむすびキッチンに集まるお子さんたちのための食料支援を行いました。更に、日野市社会福祉協議会が、ひとり親家庭の子ども達を対象に行ったイベントに可愛らしい袋に詰めたお菓子類のセットをお届けしました。

同年冬休みにも、ご家庭に食品を詰めたダンボールをお送りし、立川市や日野市の子どもたちにはクリスマスプレゼントとクリスマスケーキをお届けしました。



学生団体「IVUSA」のメンバーとの箱詰め作業

子ども支援プロジェクト報告

フードバンク TAMA は、子どもに焦点を置いた活動を行う目的に基づき、主にひとり親世帯の子どもたちへの食料支援を行うために、平成 29 年・30 年「夏・冬休みフードバンク子ども支援プロジェクト」を実施しました。

食品のご提供や寄付金をいただきました企業の皆様、また、個人的支援をしていただいた皆様に篤く御礼申し上げます。来年度も引き続き子ども支援プロジェクトを展開していきますので、ご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

～ お母さん方からの声 ～



・親子で必死に頑張らなくては生活が成り立たないのが現状です。荷物が届くたびに中身もですが、自分たちを見てくれる人がいるという安心感は本当にありがたいです。

・フードバンクTAMAさんの活躍によって多くの子供たちが喜んでます。今後の活躍を期待しております。日々感謝しております。

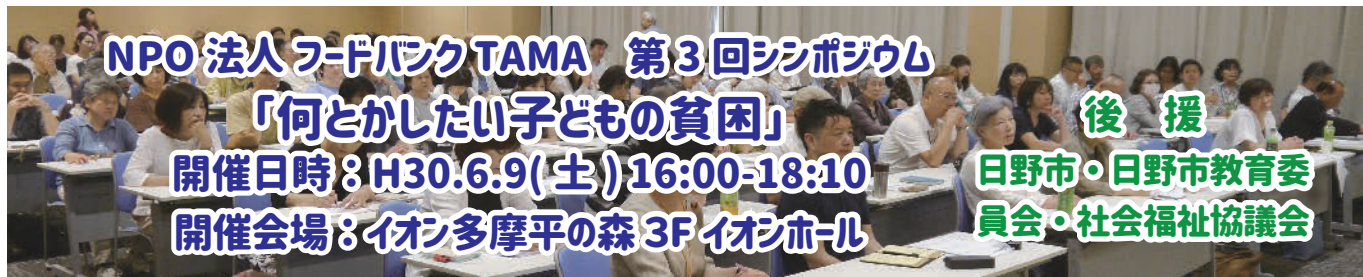
・食品は生活上欠かせないものなので、生活苦の今は大助かりです。また、買物も重労働なので宅配は負担が大分軽減されます。ありがとうございます。

・想像以上にバラエティに富んだ内容でした。どうしても主食をメインに購入しますが、欲しくても我慢しなければならない物が入っていることも嬉しかったです。

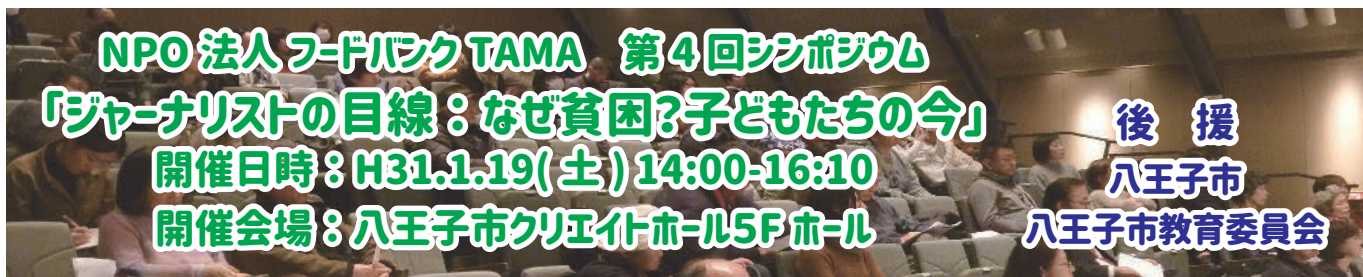
・菓子類や調味料が嬉しいです。菓子は家の経済状況によって買えない時もあるので、宅配で送られてきた時には親子で喜びました。そして食べたことのない高級品も入っていることもあり、そんな時は親も食べたりしています。

・いつも節約でおもいきり買物をすることがないので、私も子供もフードバンクからの食品ダンボールは、とても嬉しいし、楽しみになっています。家計の負担の軽減はとても大きいですし、何より、このような取り組みで、助けてくれる方々がいるという事を感じ、孤立感が薄らぐ気がします。

・ダンボールを開封する時、いつもワクワクしています。寄付してくださる方々、フードバンクTAMAさんのボランティアの方々、たくさんの方々の気持ちを感じながら、食べさせていただきます。素敵なプロジェクトに感謝の気持ちでいっぱいです。



これまでにない 155 名の方にご参加いただきました。”有意義なシンポジウム”とのご評価をいただきました。著名な法政大学の湯浅教授の基調講演や日本で初めて子ども食堂を開いた大田区の近藤博子氏（気まぐれ八百屋だんだん子ども食堂代表）の現場での体験談、また、日野市セーフティネットセンター青木センター長の市の取り組みなど、様々な角度からのお話に共感の声が上がりました。参加された皆さまにとっても実り多い会合になったとの声が寄せられています。アンケートを取らせていただきましたが、賛同する声が多数をしめました。



初の八王子市のシンポジウム開催にもかかわらず、寒い中、70 名の方にご参加いただきました。八王子市役所の一杉昇子様によるご挨拶、共同通信報道部の山本大樹様の基調講演、更に自立支援ホーム代表の渡辺剛史様による現場報告など、とても貴重なお話をお聞きすることができました。様々な角度からのお話に共感の声が上がりました。参加された皆さまにとっても実り多い会合になったとの声が寄せられています。アンケートを取らせていただきましたが、賛同する声が多数をしめました。

無料塾の開催

平成 30 年 4 月から次の通り子ども無料塾を開設しました。受験を控えるお子さんたちが通ってくださいました。

名称：日野未来塾
頻度：毎週土曜日
会場：日野市立中央福祉センター
費用：入学金、月謝とも無料
対象：小学 4 年生～中学 3 年生で経済的な理由で学習塾等に通っていない子ども
講師：社会人・大学生によるボランティア 5 名
生徒数：8 名（平成 31 年 1 月現在）



平成 30 年度に作成した刊行物の代表的なものは以下の通りです。



賛助会員を募集しています

年会費
個人会員 2,000 円（1 口）以上
法人会員 10,000 円（1 口）以上

※ 会員の皆様は、金銭のご支援以外のフードバンク TAMA 活動への参加義務はございません。

ご寄付のお願い

無償提供のフードバンク活動は、皆さまの会費、寄付金、補助金でまかなっております。それらのお金は、食品の運搬や保管、事務所の光熱費などに使われます。皆さまの温かいご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。

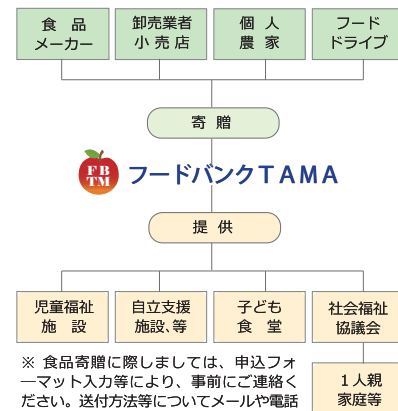
振込先口座

① ゆうちょ銀行
・記号：10150
・番号：91463931
② 三井住友銀行
・支店：多摩支店（店番号 688）
・口座：普通口座
・口座番号：6909337
③ 多摩信用金庫
・支店：八王子中央支店（店番号 063）
・口座：普通口座
・口座番号：0251171
※ 上記 3 金融機関の口座名義は、いずれも「特定非営利活動法人フードバンク TAMA」です。

ボランティアの募集

児童福祉施設等への食品配送や倉庫内の食品の賞味期限チェックなどをするためのボランティアを募集しております。登録をお願いします。詳細につきましては、当フードバンクのホームページをご覧ください。
<http://foodbank-tama.com/shokuhin-kifu/volunteer/>

食品寄贈→提供の流れ



フードバンク TAMA のあゆみ

- ・2016.9.16 「特定非営利活動法人フードバンク TAMA」として東京都から法人認証。
- ・2017.4.15 第 1 回シンポジウム（テーマ：「共に考える子どもの貧困」）を開催。
- ・2017.11.18 第 2 回シンポジウム（テーマ：「もっと身近に考えたい子供の貧困と未来」）を開催。
- ・2018.6.9 第 3 回シンポジウム（テーマ：「何とかしたい子どもの貧困」）を開催。
- ・2017 年 8 月・12 月、2018 年 8 月に「子ども支援プロジェクト」を実施。

特定非営利活動法人 フードバンクTAMA



「もったいない？」から 「おいしいね！」へ

食を必要とする「1人」のために

フードバンク TAMA は、まだ食べられるのに様々な理由で廃棄されてしまう食品を企業や個人の方から寄贈してもらい、食品を必要としている児童福祉施設や子ども食堂等、また、個人の方に無償提供いたします。そのモットーは、「1 人のため」です。

送付先・連絡先・メール・HP

送付先：〒191-0062 日野市多摩平 5-3-2
プレジャーガーデン豊田式番館 101 号
電話番号：080-6814-3657
E-Mail: foodbank.tama@gmail.com
HP: <http://foodbank-tama.com>



ボランティア

フードバンク TAMA では、児童福祉施設等への食品の配送作業や受贈食品の賞味期限チェックや仕訳作業、また、フードドライブの受付や各種イベントなどの役員などで、ボランティアスタッフを必要としております。

ボランティアを希望される方は、以下の趣旨をご一読いただき、ご理解の上、ホームページの登録フォーマットに入力をお願いいたします。登録いただきましたら、担当者より電話連絡等をさせていただきます。

ボランティアの役割

- ① フードバンク活動の意義を理解し、趣旨に沿って活動を行っていただきます。
- ② フードバンク活動において、報酬は基本的にございません。
- ③ 活動は責任を持って行い、連絡・報告を適切に行っていただきます。

フードバンク TAMA のボランティアの皆さまへの対応

- ① 活動について適切なアドバイスを行い、ボランティアが活動しやすいように配慮いたします。
- ② 活動の共通理解のため、定期的に意見交換会や研修会などを開催いたします。
- ③ 情報は、随時メールや電話で連絡いたします。
- ④ 当法人がボランティア保険加入手続きをいたします。これにより、ボランティアの皆様が活動中に発生した事故やケガ等によりかかる医療費や修繕費、その他の金銭的損失に備えます。

ボランティアの仕事内容

以下の内容の仕事をご相談させていただきながら、お願いすることになります。

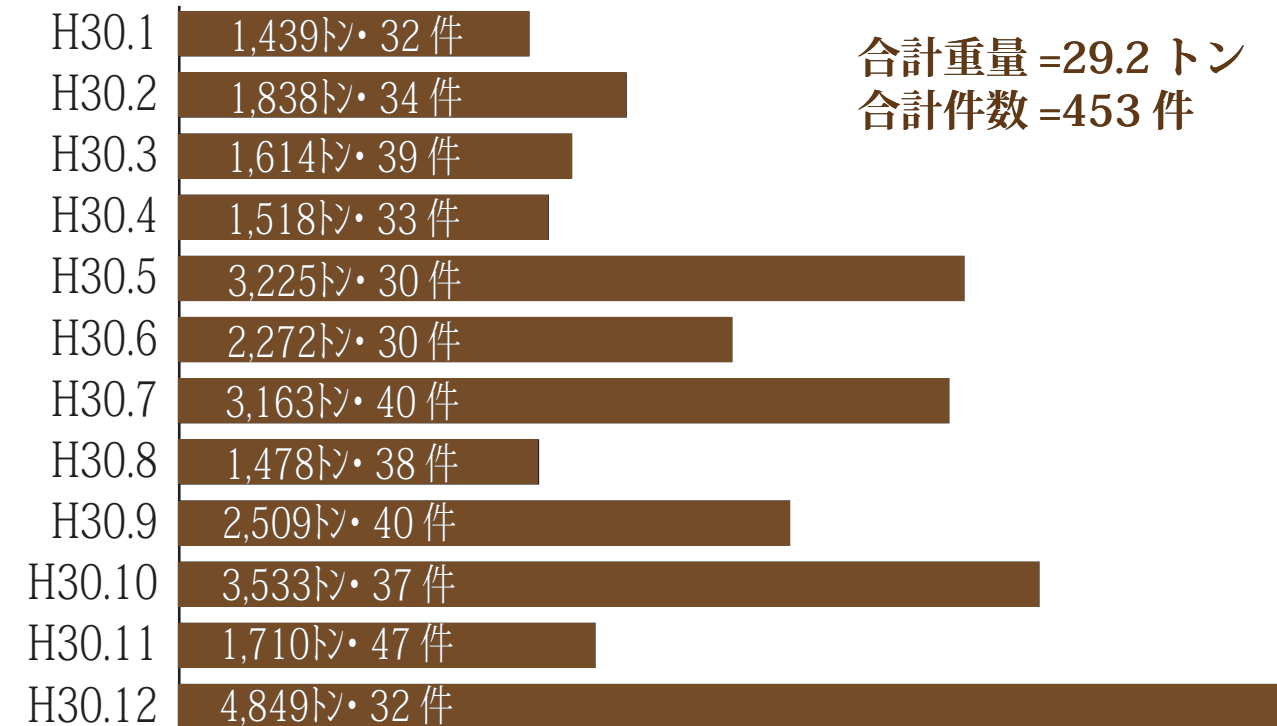
- ・シンポジウムやフードドライブなどの各種イベントの役員
- ・チラシや会報を作る
- ・ご寄付いただいた食品のデータ入力
- ・食品の賞味期限のチェック作業等
- ・倉庫の整理や配送用小分け作業
- ・食品の荷造り・運搬・配布
- ・電話対応などの事務局作業などなど！



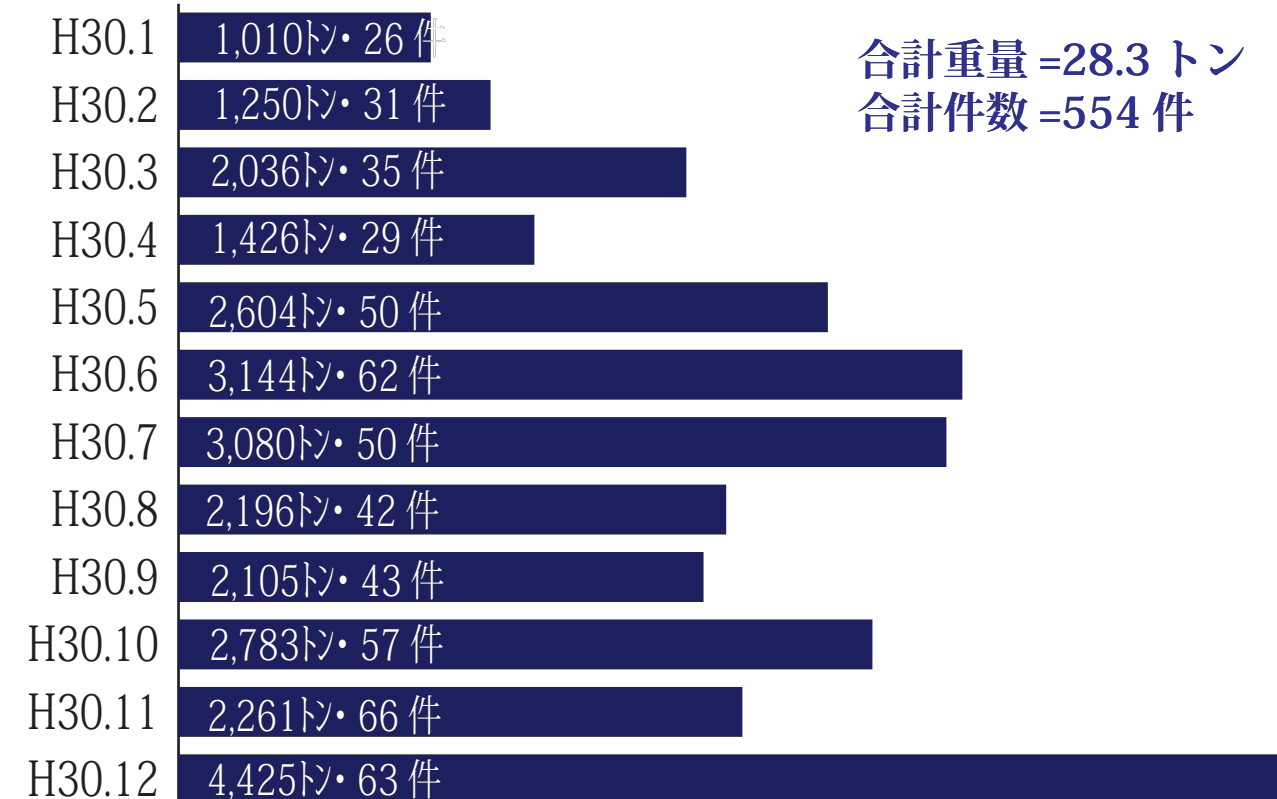
平成 30 年 1 ～ 12 月受贈・提供実績

受贈・提供数は、平成 29 年度に比して約 2.3 倍に伸びています。

平成 30 年 1 月～ 12 月の受贈重量と件数



平成 30 年 1 月～ 12 月の提供重量と件数



フードバンク TAMA のあゆみ

- ・ H28.9.16 「特定非営利活動法人
フードバンク TAMA」として東京都
から法人認証
- ・ H29.1.19 日野市社会福祉協議会と
フードバンク TAMA との連携協定が締結
- ・ H29.4.15 第 1 回シンポジウム
(テーマ:「共に考える子どもの貧困」)
を日野市立中央福祉センターで開催
- ・ H29.7.20 夏休みフードバンク子ども
支援プロジェクトを開催
- ・ H29.11.18 第 2 回シンポジウム
(テーマ:「子どもの貧困と未来」)を、
日野市立中央福祉センターで開催
- ・ H30.6.9 第 3 回シンポジウム (テーマ
:「何とかしたい子どもの貧困」)を開催。
- ・ H30.8 「子ども支援プロジェクト」実施。

賛助会員を募集しています

年会費

個人会員 2,000 円 (1 口) 以上

法人会員 10,000 円 (1 口) 以上

※ 会員の皆様は、金銭のご支援以外のフードバンク
TAMA の活動への参加義務はございません。

ご寄付のお願い

フードバンク TAMA の活動は、皆さまの会費、寄付金、補助金でまかなって
おります。それらのお金は、食品の運搬や保管、事務所の光熱費などに使
われます。皆さまの温かいご支援をなにとぞよろしくお願いいたします。
なお、当フードバンクの食品運搬や仕分けの実作業にあたっては、経費を極
力かけないよう、スタッフの活動は無償奉仕を前提としています。

振込先口座

① ゆうちょ銀行 記号: 10150 番号: 91463931

② 三井住友銀行 多摩支店 (店番号 688) 普通口座 口座番号: 6909337

③ 多摩信用金庫 八王子中央支店 (店番号 063) 普通口座 口座番号: 0251171

※ 上記 3 金融機関の口座名義は、いずれも「特定非営利活動法人フードバンク TAMA」